

板橋区基本計画 2025 等の進捗状況

基本目標	Ⅲ「安心・安全で快適な緑のまち」		
個別政策	Ⅲ-3「快適で魅力あるまち」	(主な行政分野)	都市づくり
10年後のあるべき姿	都心に短時間でアクセスできる鉄道路線などを活かしながら、地域特性を踏まえ、駅周辺や商店街などを中心に快適に生活や移動ができるまちづくりが進み、にぎわいや交流を生み出しています。 すべての人々が快適かつ安全に利用できるユニバーサルデザインのまちづくりが進み、暮らしやすい住環境や安心して歩行や移動ができる安全が確保されています。 安全面や快適性などにも配慮しながら、情緒あるまちなみなど美しい景観を創出し、未来へつなぐまちづくりが地域で進んでいます。		
当該分野の主な個別計画	都市づくりビジョン、板橋区交通政策基本計画、板橋区住まいの未来ビジョン 2025		

1 板橋区基本計画 2025 施策指標の達成状況

指標項目	当初値	目標値 (令和7年度)	現状値 (令和5年度)	進捗状況
01 地域特性を活かした総合的なまちづくりの推進				
地区計画策定目標に対する策定地区の割合（㌥）	15 地区 (H27.5)	27 地区	27 地区	順調
02 美しいまちなみ景観の推進				
景観形成重点地区の指定（㌥）	4 地区 (H27.5)	6 地区(R8 年度)	5 地区	概ね順調
区の建築物等がまちなみと調和して美しいと感じる割合	－	㌥	30.5%	
03 利便性の高い公共交通網の整備促進				
電車やバスが便利に利用できると感じる区民の割合（㌥）	78.6% (H27 年)	80%	72.2%	順調
電車・バスの区内走行距離（km）（㌥）	24,026.8 km (H27.4)	24,507.3km	23,236.2km	
04 利便性の高い都市計画道路の整備促進				
都市計画道路整備延長（㌥）	13,461m (H27.5)	17,655m (R5 変更)	13,911m	停滞
05 区道・橋りょう等の安全で快適な環境の確保				
区道補修の計画面積に対する補修実績（㌥）	717,768 m ² (H27.3)	1,295,054 m ²	1,161,812 m ²	順調
「橋りょう長寿命化修繕計画」に対する補修実績（㌥）	58 橋 (H27.3)	162 橋	147 橋	
06 放置自転車対策等交通安全の推進				
区内の交通事故発生件数の減少（㍻）	1,193 件 (100%) (H27.4)	835 件 (70%)	1,004 件 (84.2%)	順調
自転車駐車場収容可能台数に対する放置自転車台数の割合（㍻）	11.0% (H27.4)	3.0%	2.1%	
07 駅周辺や商店街等を中心とした良好な市街地の形成促進				
市街地再開発事業の進捗率 （板橋駅西口周辺）（㌥） （大山駅周辺）（㌥）	（板橋駅） 10.0% （大山駅） 10.0%	（板橋駅） 100%(R11 年度) （大山駅） 100%（令和12 年度）	（板橋駅） 50.0% （大山駅） 50.0%	概ね順調
区内への継続居住意向（高島平地域） （㌥）	80.6%	89.1%	81.7%	

指標項目	当初値	目標値 (令和7年度)	現状値 (令和5年度)	進捗状況
08 ユニバーサルデザインの推進				
ユニバーサルデザインの取り組みが進んでいると思う区民の割合（㌥）	－	㌥	21.2%	概ね順調
駅エレベーター設置割合（区内）（㌥）	95.6% (H27.4)	100%	100%	
09 多様で良質な住まい・住環境の確保				
最低居住面積水準未満の住宅に住む世帯の割合（㍻）	17.5%	16%	14.5% (H30年)	概ね順調
高齢者が居住しやすい賃貸住宅戸数（㌥）	1,120戸 (H27.5)	1,700戸	1,468戸	

【進捗状況の評語】

「順調」：計画どおりに進捗しており、目標達成が見込める状態。

「概ね順調」：進捗状況に課題はあるが、事業の継続により目標達成が見込まれる状態。

「停滞」：目標に対してあまり進展していない状態。

2 No.1 プラン 2018～2025 における実施計画事業の進捗状況

事業名	10 か年の目標量	平成28～令和5 年度実績	進捗状況
かわまちづくりの推進	河川区域内外連絡通路設計・工事	河川区域内外連絡通路設計・工事	順調
赤塚周辺地区における市街地整備計画の策定	第1 地区 整備手法検討・協議 第2 地区 地区計画の都市計画決定、区画整理事業施行すべき区域の解除手続き	第1 地区 整備手法の検討・協議 第2 地区 西側街区の地区計画決定及び区画整理事業施行すべき区域の解除手続き	平成30 年度計画事業完了
木造住宅密集事業期間終了地区における地区計画の策定	地区計画策定5 地区 まちづくり計画策定1 地区	地区計画策定4 地区 まちづくり計画策定1 地区	令和2 年度計画事業完了
地域の個性を活かした良好なまちなみ景観づくり	景観計画変更（景観形成重点地区指定）に向けた地元素案策定	景観計画（景観形成重点地区1 地区追加指定）の変更 景観形成重点地区の新規指定に向けた地元素案検討	順調
屋外案内標識デザインガイドラインの策定・ガイドラインに基づく優先整備路線の整備	デザインガイドラインの策定 優先整備路線の整備 3 か所	デザインガイドラインの策定 優先整備路線の整備 3 か所	令和2 年度計画事業完了
東武東上線立体化促進	「大山駅付近」の事業化をめざした取り組み 東上線立体化等検討	「大山駅付近」の事業化をめざした取り組み 大山駅付近の立体化及び駅前広場の都市計画決定（令和元年12 月20 日） 大山駅付近の立体化及び駅前広場事業認可取得（令和3 年12 月20 日）	順調
公共交通の機能向上と整備促進	コミュニティバス運行 バス以外の手法も含む改善手法の検討 関係区との協議・調整調査・研究	コミュニティバス運行1 路線 交通政策基本計画策定 「板橋区公共交通会議」の立ち上げ 公共交通の利用環境整備 2 か所 エイトライナー関係区との促進協議会 エイトライナー実現に向けた調査・検討	順調

事業名	10 か年の目標量	平成 28～令和 5 年度実績	進捗状況
都市計画道路補助 87 号線の整備	工事完了・供用開始（帝京大学前、財務省宿舍跡地前区間）	工事完了、供用開始	令和 4 年度計画事業完了
都市計画道路補助 173 号線の整備	工事完了・供用開始	工事完了、供用開始	平成 29 年度計画事業完了
都市計画道路補助 249 号線の整備	工事完了・供用開始	不動産鑑定、建物調査・補償費算定、修正設計（道路、擁壁、橋りょう等）、測量、用地取得	順調
橋りょうの長寿命化修繕計画の推進	塗装 29 橋 橋面防水 29 橋 耐震補強 33 橋 点検 146 橋	塗装 25 橋 橋面防水 32 橋 耐震補強 22 橋 点検 146 橋 橋りょう長寿命化修繕計画策定 成増ペデストリアンデッキ橋面下調査	順調
区道の補修	道路補修工事 495,722 m ² 擁壁改修工事 10 か所	道路補修工事 370,993 m ² 擁壁改修工事 8 か所	順調
排水機所の改修	三園二丁目仮排水機所改修工事	三園二丁目仮排水機所改修工事	令和 5 年度計画事業完了
自転車通行空間整備事業	交通量調査 整備方針策定（次期整備区間の決定）	上位計画、関連計画の整理・分析 自転車関連の現状、課題の整理・分析 自転車利用者のニーズ把握 自転車ネットワークの検討 自転車活用推進計画策定 自転車ネットワーク路線（優先整備路線）の整備延長 2.0km（赤塚公園通り、区道 2451 号線）※整備延長の内訳：R2～4 年度整備済 0.6 km+R5 実績 1.4 km	順調
街灯の更新	街灯更新 27,675 基 ハイマスト灯撤去 1 か所	街灯更新 23,408 基	順調
公園灯の更新	公園灯更新 1,577 基	公園灯更新 1,724 基	順調
自転車駐車場の改修	整備・改修 10 か所	整備・改修 16 か所	順調
大山駅周辺地区まちづくり事業の推進	地区計画の推進 再開発事業の促進 行政計画（整備計画等）の検討 交通結節点（駅前広場等）の検討	熊野・大山・氷川トライアングル【KOH-T】ビジョンの策定 再開発事業の促進（ピッコロ・スクエア） 市街地再開発事業に係る都市計画の決定、組合設立認可（クロスポイント） 市街地再開発事業に係る都市計画の決定、組合設立認可、再開発権利変換手続き、既存建築物解体、施設建築物 4 棟中 2 棟工事完了、残り 2 棟工事中 地区計画の都市計画変更（西地区） 不燃化特区推進事業 地区計画の都市計画変更（東地区） 手続き中	順調

事業名	10 か年の目標量	平成 28～令和 5 年度実績	進捗状況
板橋駅周辺地区まちづくり事業の推進	地区計画の策定 再開発事業の促進 区有地の活用 駅前広場の見直し	（西口地区）市街地再開発事業に係る都市計画の決定、公共施設管理者同意、組合設立認可 （板橋口地区）区有地の暫定活用、市街地再開発事業に係る都市計画の決定、事業施行認可、再開発権利変換手続き、公益エリア整備計画の検討 （駅前広場再整備）整備計画の策定 （西口周辺地区）地区計画の都市計画変更（板橋駅西口地区と板橋口地区を板橋駅西口周辺地区に統合）	一部遅延等
上板橋駅南口駅前地区まちづくり事業の推進	再開発事業の促進（東地区） まちづくり事業の促進（西地区） 地区計画（商店街・計画道路沿道）の検討	再開発事業の促進（東地区：組合設立認可、再開発権利変換手続き、既存建築物解体） 生活再建サポートセンターの開設 まちづくり事業の推進（西地区：準備組合設立） 地区計画（商店街・計画道路沿道等）の検討	順調
高島平地域まちづくり事業の推進	高島平デザインセンター設置・運営 プロムナードの整備 旧高島第七小学校周辺公共用地再整備の推進	都市再生に向けた実施計画・交流核形成プランの策定 社会実験・協働まちづくりの推進 旧高島第七小学校等の測量・鑑定の実施 まちづくりの情報発信	順調
ユニバーサルデザインの推進	ユニバーサルデザインに係る方針の決定 方針に基づく事業の実施	「板橋区ユニバーサルデザイン推進基本方針」策定 「板橋区ユニバーサルデザイン推進計画 2025」策定 ユニバーサルデザインガイドライン策定・更新・実施 ユニバーサルデザインアドバイザーの設置・活用	平成 30 年度計画事業完了
区営住宅の整備	改築 4 棟	完了 2 棟 工事 1 棟 移管住宅の基本設計・実施設計 1 棟	順調

【進捗状況の評語】

「順調」：概ね計画に基づいた進捗が図られているもの。（7 割以上）

「完了」：計画策定当初の目標又は目的はすでに達成し、計画事業としての役割を終えたもの。

「一部遅延等」：計画事業量に一部遅延等が生じているもの。

「変更」：事業実績や方法等の見直しにより、計画事業外としたもの。

3 令和5年度区民意識意向調査の結果

調査内容		全体	10 歳～20 歳代	65 歳～74 歳	75 歳以上
「ユニバーサルデザイン」の認知度『知っている』		64.5%	89.9%	55.9%	42.2%
ユニバーサルデザインへの取組が進んでいると『思う』		21.2%	19.8%	11.7%	29.1%
		全体	40 歳代	65 歳～74 歳	75 歳以上
電車やバスの利用しやすさを『感じる』		72.2%	66.7%	75.4 歳	76.8%
		全体	10 歳～20 歳代	65 歳～74 歳	75 歳以上
建築物等とまちなみの調和を『感じる』		30.5%	42.8%	21.8%	26.6%
自転車に乗って出かけたくなるまちの実現に不足しているもの	1 位	自転車が安全に走れる環境の整備：65.7%			
	2 位	自転車駐車場（駐輪場）の整備：52.2%			
	3 位	自転車安全運転のルール・マナーの徹底：46.9%			

4 基本計画 2025 計画期間における社会環境の変化等を踏まえた対応

■鉄道利用者の安全性及び利便性向上に向けた可動式ホーム柵（以下「ホームドア」）の整備促進

○鉄道駅のホームドアは、駅利用時における線路への転落を防止し、人命を守る設備です。特に 23 区では、多数の企業と住宅が集積し、都民のほか近接県の居住者まで、非常に多くの方が日常的に鉄道を利用していることから、ホームドアは鉄道の安定的な運行を実現する重要な設備でもあります。その整備・維持管理には多額の経費を要することが課題です。

○区内駅のホームドアは、都営地下鉄や東京メトロの全駅で先行して設置された一方、国は乗降客数 10 万人以上の駅での整備を優先しており、東武東上線や J R 埼京線においては未設置の駅が残る状況でした。

○令和 3 (2021) 年 12 月、国は乗降客数が 10 万人を下回る駅においてもホームドアをはじめとするバリアフリー設備の整備を加速させるために「鉄道駅バリアフリー料金制度」を創設しました。これを受け、区は、鉄道事業者の更なる資金負担軽減によって区内各駅での整備加速を図ることで、鉄道駅利用環境の早期改善を目指すこととし、ホームドア整備費の支援を開始しました。

○現在、東武鉄道は、東武東上線成増・下赤塚・東武練馬の 3 駅において令和 7 (2025) 年度までにホームドアを整備すると公表し、区ではその整備費を支援しています。

○引き続き区内すべての鉄道駅にホームドアが設置されるよう、鉄道事業者と協議・支援を進めます。



5 区民検討会の結果

【意見の概要】

10 年後のめざす姿	実現に向けて必要な政策	区民ができること
文化的な交流が活発	○交流できる大きめのスペースの充実 ○文化事業促進 ○シンボルとなるような場所を作る	○区の施設を利用する
交通インフラが充実	○移動手段 ○駅前整備 ○電線をうめる	○シェアサイクル・コミュニティバスを使う ○交通規則は守る
あこがれる街をめざす	○イベントホール ○IT の充実 ○大型スーパー	○いた pay を使う ○SNS で発信・フォローする
子どもの幸せ（安心・安全なまち）	○公園の増加 ○街灯の増加 ○放課後の居場所確保	○みんなで人を守る ○地域での声かけ
高齢者の生きがい	○交通（路線バス）の増加 ○子どもとの接点の増加	○土日の小学校を使って子どもたちとの交流をはかる
他にはない「板橋」の魅力発信	○街中に英語表記を普及！（QR コードの利用など） ○既存店舗にイノベーション推進 ○大学との連携で学生誘致 ○区の HP や SNS で情報発信（外国人に対しても） ○新しいまちづくり	○店員による SNS 発信 ○積極的に参加して SNS 発信！ ○受け入れる気持ち・やさしさなどなど
魅力的な施設の増加	○憩いの場になる企業を誘致する ○屋内で楽しめる施設を増やす ○マルシェなどのコミュニティを区から提供する	○大きな施設をつくる（企業） ○目玉施設をつくる ○板橋で遊ぶ（施設を訪れる） ○インフルエンサーに発信を頼む ○税金を納める ○いたばし Pay で買い物をする
魅力的なイベントの増加	○週末に飲食店を ○赤塚公園で週末に定期的なイベントを開催する ○イベントを周知する ○マルシェなどのコミュニティを区から提供する	○区民がイベントに行く ○SNS で発信する ○税金を納める ○いたばし Pay で買い物をする

10年後のめざす姿	実現に向けて必要な政策	区民ができること
板橋区に誇りを持つ	○まちあるきテレビ番組的な楽しみ方を広報する ○若者ウケする人に観光大使になってもらう（区出身や、ゆかりのある著名人の活用） ○板橋区グルメマップをつくる ○（高齢者が多いのに）23区で最も高齢者の事故が少ない ○安全な道路整備	○まちあるきテレビ番組的な楽しみ方を広報する ○誇りに持っている有名人に宣伝してもらう ○面白いSNSを書ける人に発信してもらう ○税金を納める ○板橋区グルメマップをつくる ○スイーツを買える店をつくる ○いたばしPayで買い物をする

【グラフィックレコーディング】

～快適で魅力あるまち～ グループ5

10年後のあるべき姿



次期板橋区基本計画策定に向けた区民ワークショップ 2024. 6. 8

実現に向けて必要な政策と区民ができること



～快適で魅力あるまち～ グループ6

10年後のあるべき姿



次期板橋区基本計画策定に向けた区民ワークショップ 2024. 6. 8

実現に向けて必要な政策と区民ができること



～快適で魅力あるまち～ グループ3

10年後のあるべき姿



次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024. 6. 15

実現に向けて必要な政策と区民ができること

